



梅の花に思うこと



国籍 中国
職種 家具製作
実習実施者 有限会社サンケイ
監理団体 宮崎ウッド事業協
同組合

李 聳
LI SONG

梅の花の香りは、本当に厳寒の中から来るのだろうか。

私は、今年2月に日本に来ました。宮崎の組合で集合講習を受けたのですが、その期間中に組合周辺を散歩した際に、庭先に梅の花が咲いた民家を見かけました。私の出身地である中国遼寧省に居るとき、梅の花というものは、春先の寒い地方だけでしか見ることが出来ないものだと思っていたからです。これは、「梅花香自苦寒来」という漢詩の一句で日本語では、「物事を成功する為には一生懸命に仕事に打込むべきである。」という訳になるようです。勿論、この道程は楽なものではありません。誰もが同じ考えだと思います。確かにこの一句は、理想的な考え方です。実現は、初めのうちだけじゃないかと。仕事に対する熱意（一生懸命）があっても、周囲の従業員の人たちに認めもらえるのであろうか。という不安と一生懸命努力し、私自身、家具製作の技術を日々向上させなければならないという課題と向き合わなければならないという義務をも発生することは自覚しています。

しかし、私自身の想いは、「真の成功者は必

ずとって、その仕事が好きであり、夢中で励んでいます。それ故に優れた仕事をします。」逆に仕事が好きでなかったら、次第に日常の仕事が雑になり、けがをし、ミスを繰り返すことでしょうか。私は、折角の機会をそのようなことで悔いることはしたくありません。日本にも「好きこそ、物の上手なれ」（興味是最好的老師）という言葉があり、まさにその通りだと思います。それでも、順風満帆であるとは限りません。壁にぶつかることもあるでしょう。好きであるから乗り越えられる。その先には満足・充実感という風景を眺めることとなるでしょう。母国では得られない満足感を得られる。その機会を得たわけです。

理想論を話しても仕方ありません。今という現実に向い合い自分の信念を貫き、前進していきます。以前、《進化論》で有名なダーウィンは、趣味を追求し、生物学の著作を発表。その中に、私の生涯の中で唯一の楽しみ、事業をせいこうさせた。多くの偉人の成功は、仕事が好きであったこと。

しかしながら、私を含め実生活において、自分の仕事が趣味でない人がほとんどです。偉人には、成れないとしても実現できるように頑張りたい。なぜなら、母国にて、日本語等の勉強をしている際にも、そのような状況がみられた。だからこそ、私は、成功者になるように頑張ります。

私は、厳寒に咲く梅の力強い生命力を学びたい。そして、技能実習生活をより充実したものとし、技術を身に就け、3年後、母国へ胸を張って帰国し、これからの人生を成功したいと望んでいます。